

攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業
イアコーン等自給濃厚飼料活用型低コスト家畜生産体系の実証(網羅型)
平成27年度現地検討会開催要領

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
北海道農業研究センター
北海道酪農・畜産グループ研究代表者 大下友子

1. 趣旨

攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業「イアコーン等自給濃厚飼料活用型低コスト家畜生産体系の実証(網羅型)」(研究期間：平成26～27年)について、耕畜連携体系の実証地である勇払郡安平町および帯広市川西地区の現地圃場を見学するとともに、河西郡芽室町並びに帯広市川西での給与実証農家を見学し、試験の進捗状況を確認し課題の円滑な推進を図るとともに研究成果の農業現場等への迅速な普及を促進することを目的とする。

2. 開催日時

平成27年8月10日(月)13:00～11日(火)12:15

3. 見学場所

- ・(株)スキット圃場 (〒059-1511 勇払郡安平町)
- ・北海道チクレン農業協同組合連合会美生ファーム(〒071-0221 河西郡芽室町)
- ・(有)トヨニシファーム圃場 (〒089-1183 帯広市豊西)
- ・野原ファーム (〒080-2331 帯広市基松) 他

4. 内容・次第

1日目

- 12:00～13:00 集合・受付 ①JR南千歳駅北口
- 13:00～13:30 集合・受付 ②安平町スキット事務所前
- 13:30～13:40 開会 あいさつ
- 13:40～15:00 安平町での実証試験概要説明と施設、機械および圃場見学
- 15:00～17:30 バス移動(安平～帯広市内)
- 18:00～20:00 意見交換会(給与試験食肉等の食味試験、成果パネル展示等)
- 20:00 意見交換会閉会

2日目

- 8:30 帯広駅南口(十勝プラザ前)集合、バス出発
- 9:00～9:30 トヨニシファーム圃場見学
- 9:35～10:15 野原ファーム見学
- 10:30～11:45 美生ファーム見学(スナッパヘッド付ハーベスタ展示等)
- 12:15 解散(JR帯広駅)

5. 参集範囲

農林水産省関係者、プログラムオフィサー、課題担当者、その他協力機関並びに農業団体、生産者等の研究代表者が必要と認める者

6. 参加申し込み

- ・参加申し込みは、別紙にて事務局まで、7月31日までにご連絡下さい。

7. その他留意事項

- ①集合および受付は、JR南千歳駅北口(12時～13時)または安平町(株)スキット事務所前(13時～13時30分)で行います。解散はJR帯広駅としておりますが、帯広駅(13:15発車予定)から南千歳駅経由(16:00着予定)で札幌まで借上げバスを運行します。できる限り、公共交通機関をご利用下さるようお願いいたします。
- ②防疫上、参加者には当方で用意するブーツカバーを着用して頂きます。
- ③見学会場以外への立ち入りはご遠慮下さい。
- ④状況により、全体の時間割は若干前後することをご了承下さい。
- ⑤宿泊は各自手配でお願いします。
- ⑥参加申し込みは7月31日(金)までに下記事務局にFAXまたはe-mailでお申し込み下さい。

8. 連絡先(事務局)

〒062-8555 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地
農研機構北海道農業研究センター 水田作研究領域 根本 英子(ねもと えいこ)
TEL 011-857-92463 FAX 011-859-2178 e-mail eikotsu@affrc.go.jp